

令和3年度狛江市各会計歳入歳出決算及び基金の運用状況審査意見について  
令和3年度決算審査口頭指摘事項

1 個人情報の適切な取扱いについて

昨年度、近隣市において不適切な取扱いにより個人情報が漏えいする事案が発生した。また、本年度、個人情報を含むUSBメモリーを紛失した事案も発生している。このような事案は、日々の業務を行うなかで、個人情報保護への意識が希薄であったことから発生した事案である。

狛江市においては、個人情報保護条例にて「実施機関は、個人情報の収集並びに保有個人情報の管理及び利用に当たっては、市民の基本的な権利を尊重し、個人情報の保護に努めなければならない。」とし、適正管理に努めているところである。今後も市職員はもちろん事業の受託者に対しても、さらに個人情報保護の重要性について危機意識を高め事務の執行に努められたい。

2 様々なリスクの管理について

市では住民の福祉の増進のため、様々な事業に取り組んでいる。それらの事業の遂行により安心して安全な暮らしが確保されている。しかしながら、それらの事業を進めるに当たっては、必ず裏側にリスクが潜んでいる。事業により、リスクは様々ではあるが、一度発生してしまうと市民や市にとって、とても大きな損失となってしまうことが考えられる。

事業の執行に当たっては、職員それぞれが行っている事業の裏側に潜むリスクに対する意識を最大限に高め、市政運営に尽力されるよう要望する。